

市民参加推進オンラインプラットフォームを 活用した意見募集及び分析結果（案）

ー東久留米市第5次長期総合計画後期基本計画策定に向けてー



令和7年7月

東久留米市企画経営室企画調整課

市民参加推進オンラインプラットフォームを活用した意見募集の概要

□ 目的

東久留米市第5次長期総合計画後期基本計画策定の前段として、今後の検討に向けた参考とすべく、市が一定の方向性（計画素案）を示したうえで募集するパブリックコメントとは異なる手法で、市の取り組みに対する市民意見の募集を実施した。

□ 概要

デジタルを活用して、市の取組や方向性をわかりやすく伝えながら、時間・場所を選ばず参加できるプラットフォームを作成することにより、これまで市政に参加していない方を含め、より幅広い方に興味関心を持っていただくことを目的に、試行的にデジタル掲示板「くるりっど」による意見募集を行った。

□ 開設日

2025/05/28（水）

□ データ（2025/06/30時点）

- ・投稿：200件*
- ・参加者：113名**

*意見投稿件数

**意見投稿参加者人数

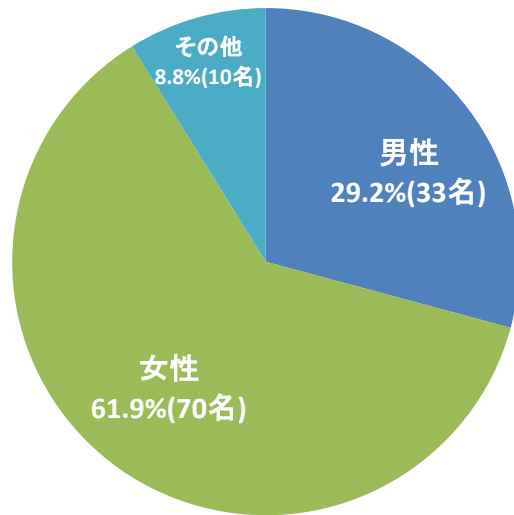


<https://higashikurume-city.liqid.jp/>

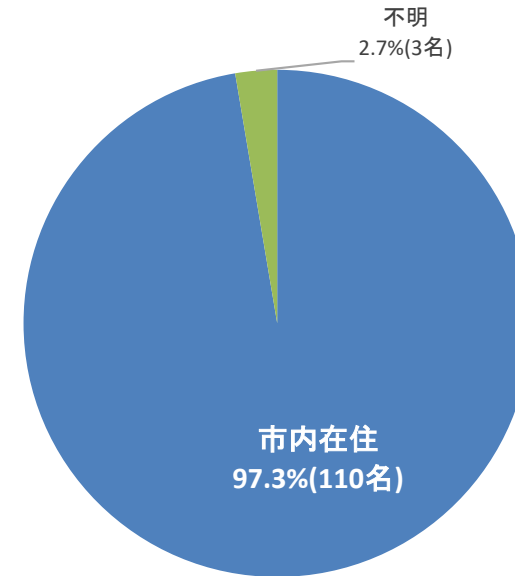
参加者*属性（性別・年代・市民等）

*意見投稿者の属性を出力しています。

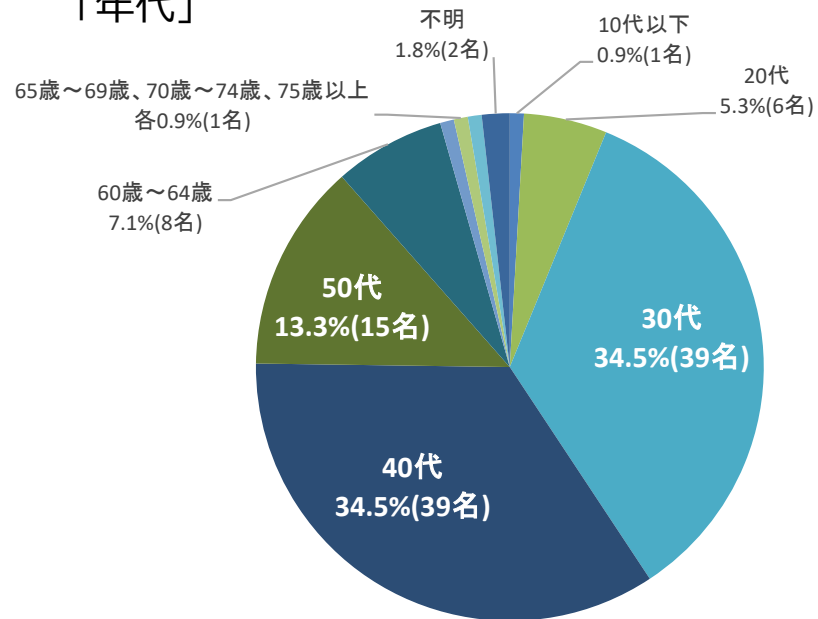
「性別」



「市民等」



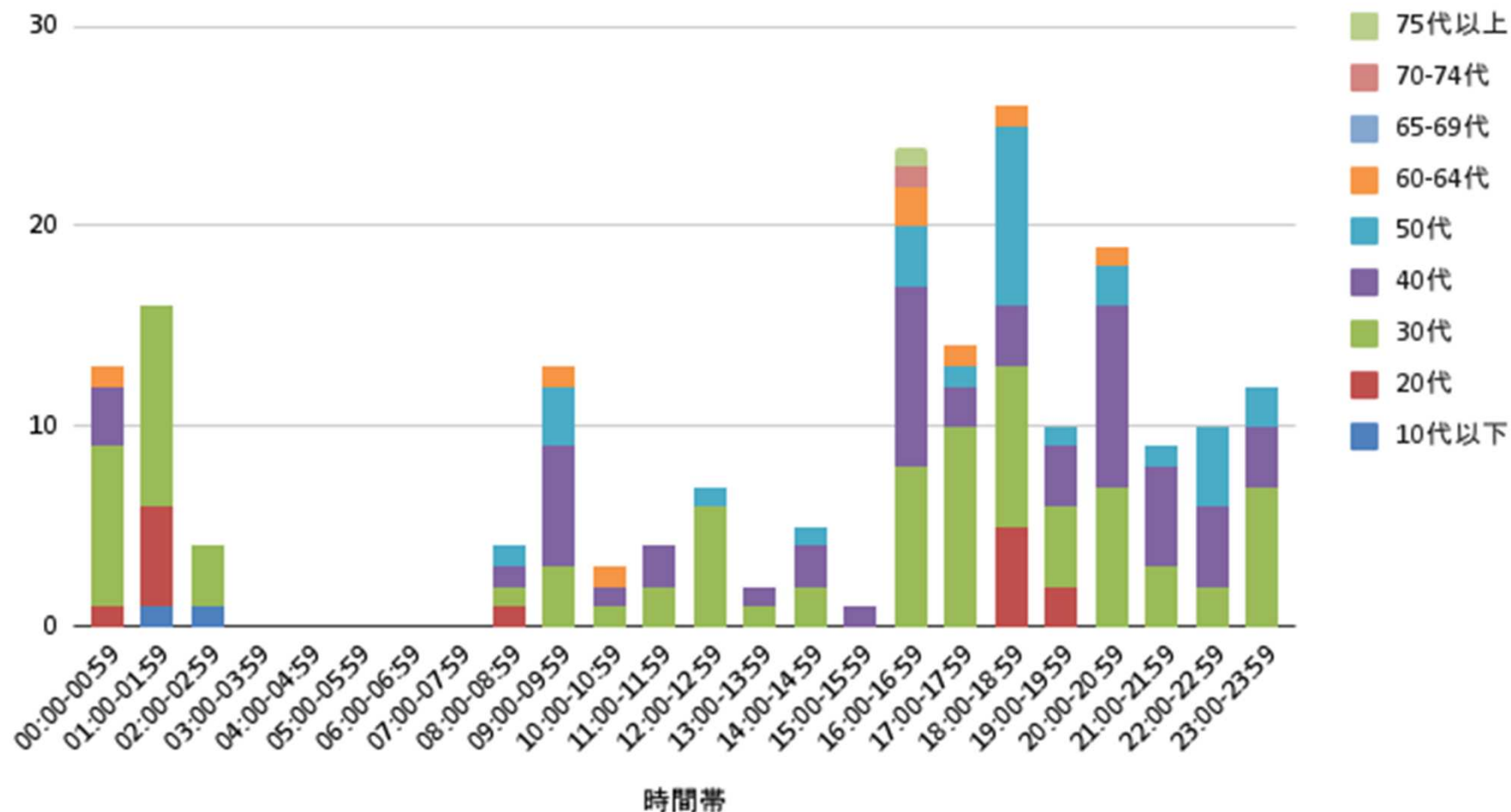
「年代」



投稿分析（年代・投稿時間）

以下のグラフは、年代別および投稿時間帯別の投稿行動を分析したものである。30代の投稿数が最も多く、午前8時から深夜2時にかけて安定して投稿が見られる。また、他の年代においても、早朝や深夜を含む幅広い時間帯で一定の投稿が確認されている。これらの傾向から、日常生活の合間を活用して意見を投稿している可能性が高いと考えられる。

年代一投稿時間



分析結果

くるりっど・オンラインに投稿いただいたご意見を生成AIを用いて分析し、論点ごとに分類しました。

□ 意見募集の目的

- ・ 現行の基本計画（前期）の実施内容について、市民一人ひとりの生活実感に基づく評価や感想を把握する。
- ・ 単なる政策の成果評価ではなく、日々の暮らしの中で「どのように感じたか」「どのように受け止められたか」といった視点から、市民の率直な声を集める。
- ・ あわせて、今後策定する後期基本計画に向けて、「どこに力を入れてほしいか」「何を重視すべきか」といった、生活者の視点に立った将来への期待やニーズを明らかにする。

□ 基本目標別：意見募集テーマ・投稿件数

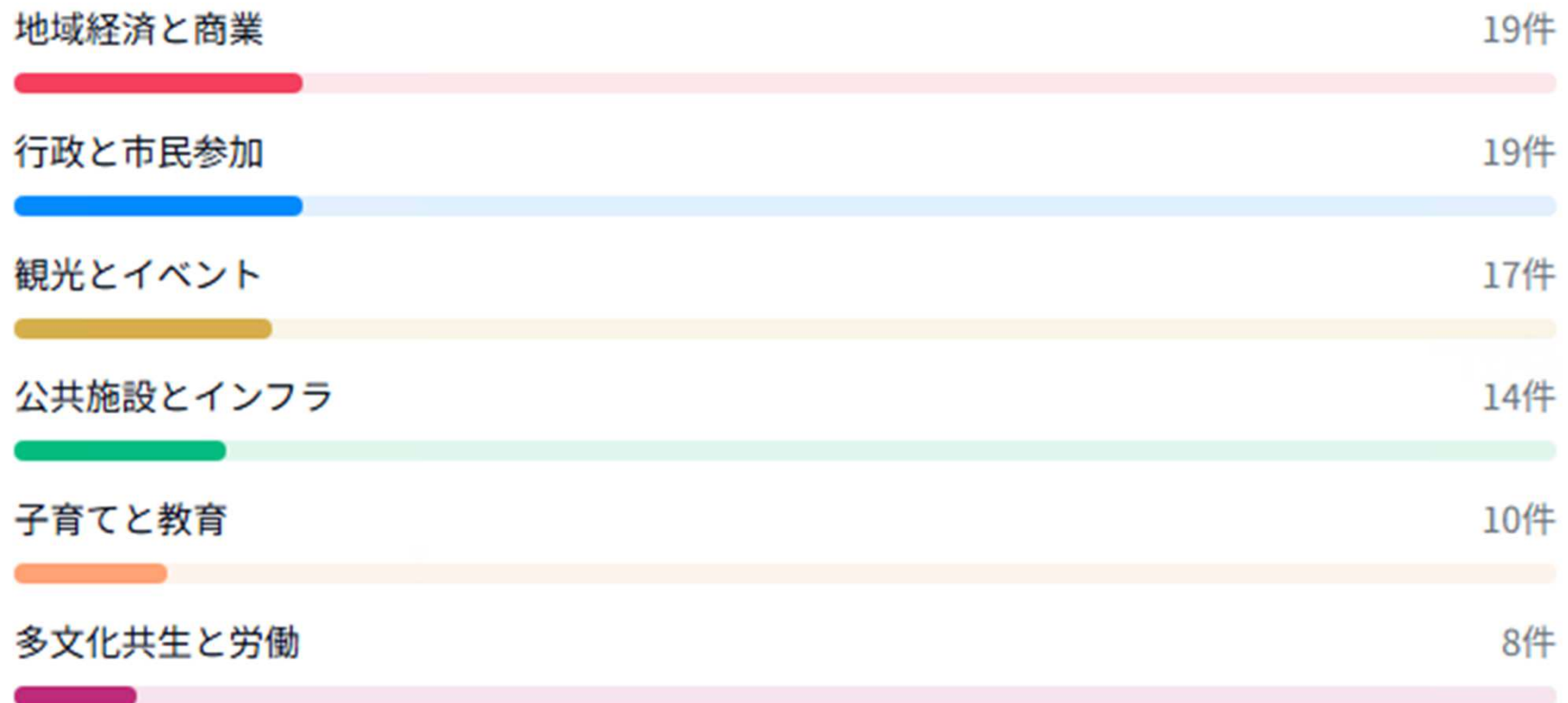
基本目標	問い	投稿件数
①	より活気に溢れ、魅力的なまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。	39
②	だれもが安心して、快適に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。	33
③	だれもがいいきと活躍して、健康に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。	17
④	安心して子どもを産み育て、子どもたちが豊かに成長するまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。	73
⑤	人と自然が共生する、環境にやさしいまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。	16
⑥	市民と協働によるまちづくりの取組、人権や男女平等を大切にする取組、持続的な行政の進め方について、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。	22
合計		200

問い：より活気に溢れ、魅力的なまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

1. 基本目標：共に創るにぎわいあふれるまち

問い：より活気に溢れ、魅力的なまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

主な論点一覧



1. 基本目標：共に創るにぎわいあふれるまち

問い：より活気に溢れ、魅力的なまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

○地域経済と商業

地域経済の活性化と商業の発展に関する提案



○行政と市民参加

行政運営や市民参加の促進に関する提案



○観光とイベント

観光資源やイベントの活用に関する提案



○公共施設とインフラ

公共施設やインフラの整備に関する提案



○子育てと教育

子育て環境や教育に関する課題と提案



○多文化共生と労働

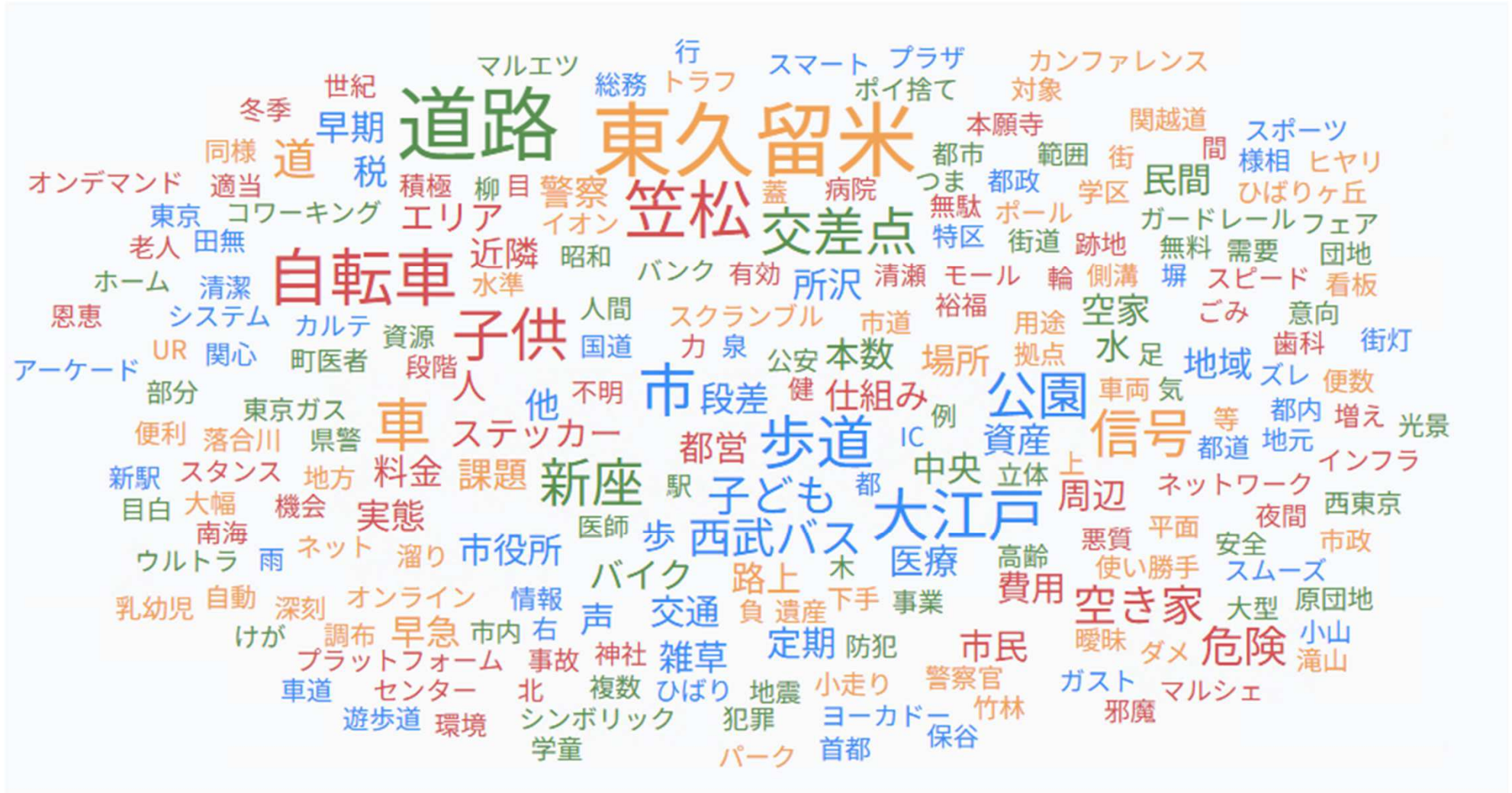
外国人労働者や多文化共生に関する提案



2. 基本目標：安心して快適にすごせるまち

問い：だれもが安心して、快適に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

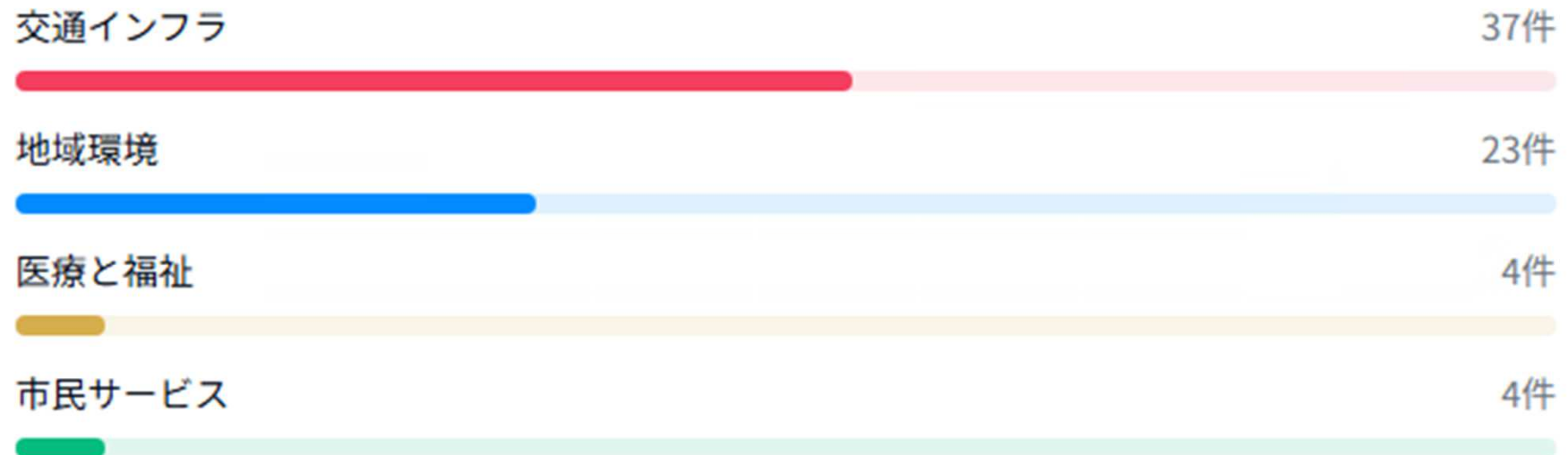
ワードクラウド



2. 基本目標：安心して快適にすごせるまち

問い：だれもが安心して、快適に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

主な論点一覧



2. 基本目標：安心して快適にすごせるまち

問い：だれもが安心して、快適に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

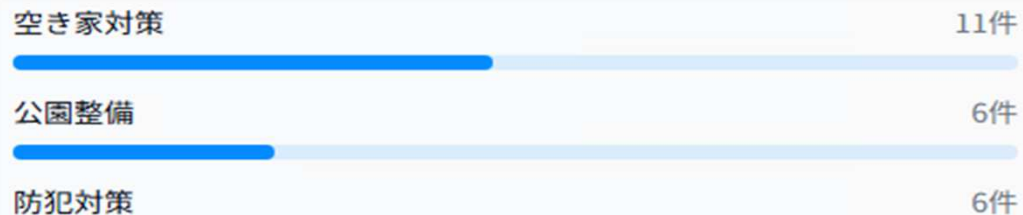
○交通インフラ

道路や交通機関の整備に関する要望



○地域環境

地域の住環境や景観に関する改善提案



○医療と福祉

医療サービスや高齢者福祉に関する提案



○市民サービス

市民へのサービスや制度に関する提案



3. 基本目標：いきいきと健康に暮らせるまち

問い：だれもがいきいきと活躍して、健康に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

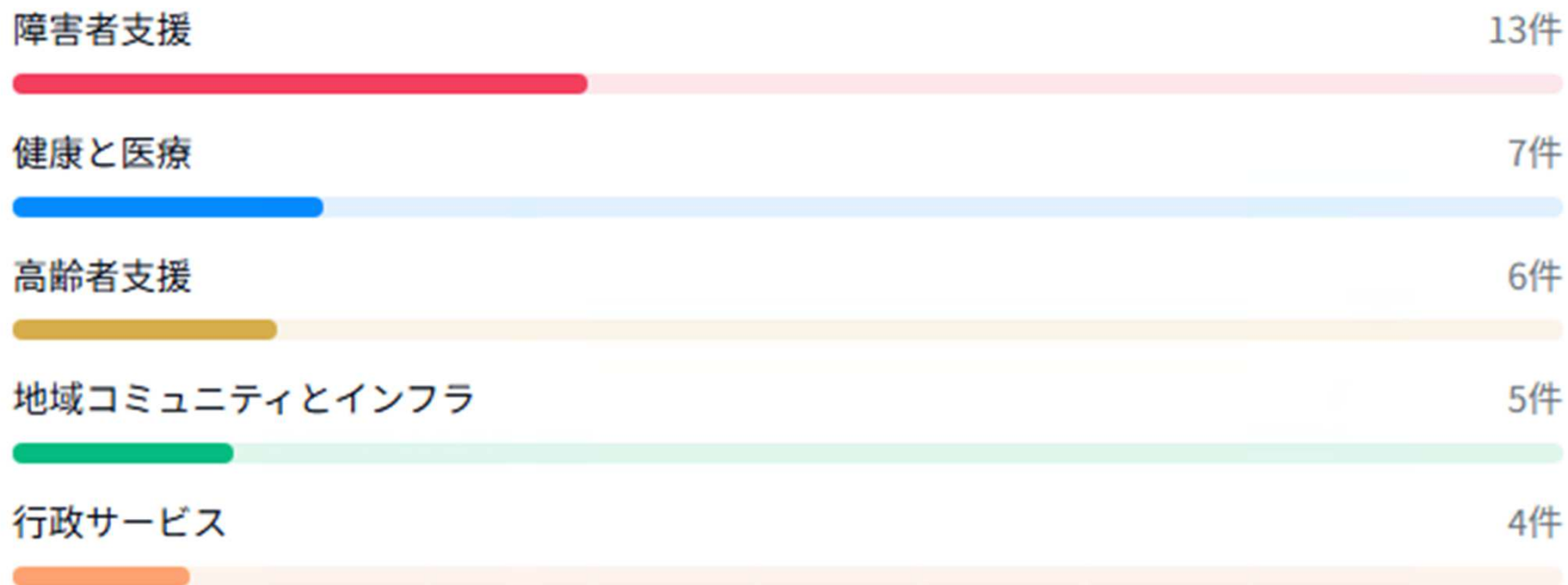
ワードクラウド



3. 基本目標：いきいきと健康に暮らせるまち

問い：だれもがいきいきと活躍して、健康に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

主な論点一覧



3. 基本目標：いきいきと健康に暮らせるまち

問い：だれもがいきいきと活躍して、健康に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

○障害者支援

障害者への合理的配慮や支援の充実



○健康と医療

健康診断や医療サービスに関する課題と提案



○高齢者支援

高齢者向けの福祉や健康維持に関する提案



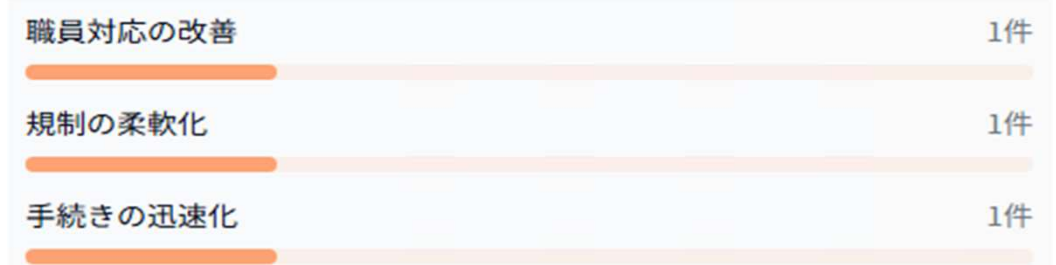
○地域コミュニティとインフラ

地域のつながりやインフラ整備に関する提案



○行政サービス

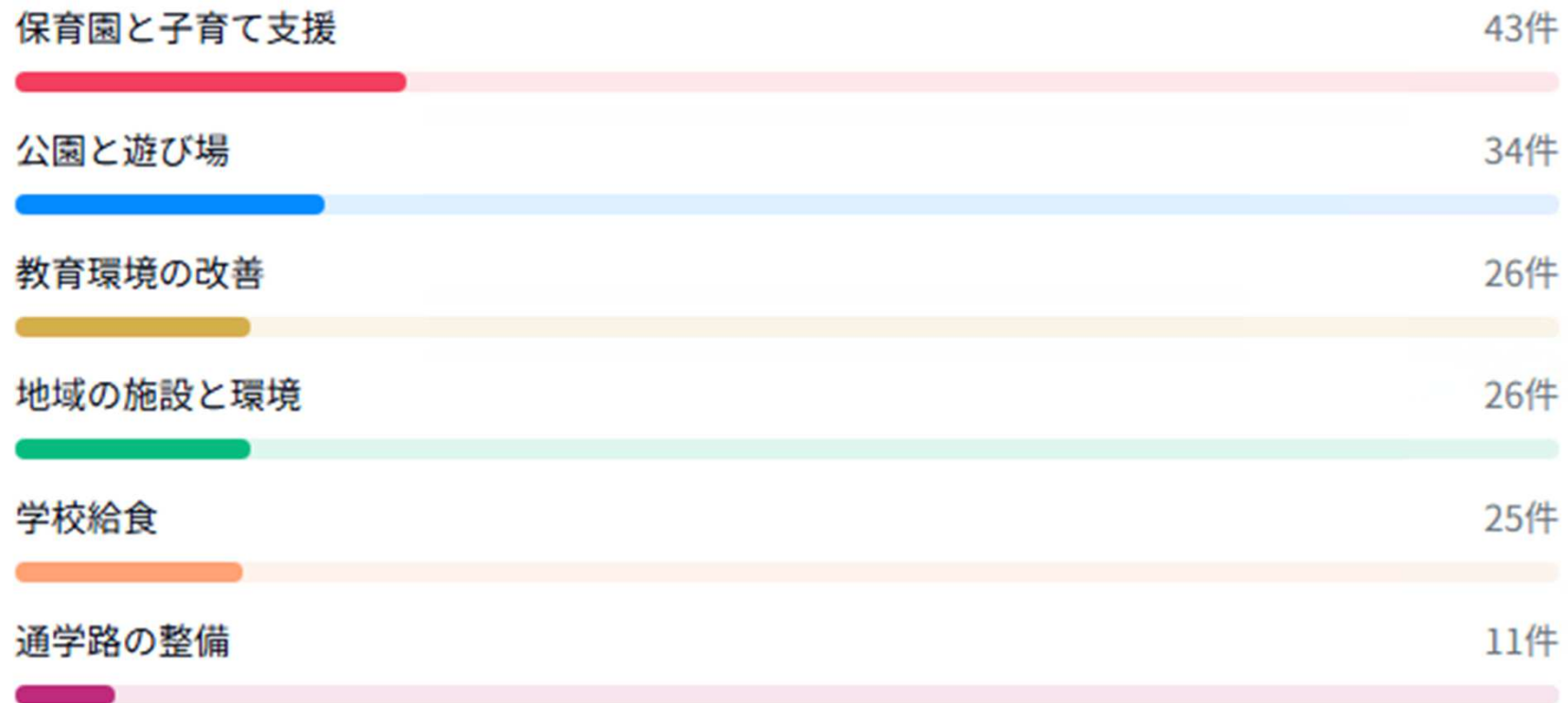
行政サービスの改善や効率化に関する提案



4. 基本目標：子どもが豊かに成長できるまち

問い：安心して子どもを生み育て、子どもたちが豊かに成長するまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

主な論点一覧



4. 基本目標：子どもが豊かに成長できるまち

問い：安心して子どもを生み育て、子どもたちが豊かに成長するまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

○保育園と子育て支援

保育園の運営や子育て支援に関する課題と改善案



○公園と遊び場

子供が安全に遊べる公園や遊び場の整備



○教育環境の改善

学校設備や教育内容の改善案



○地域の施設と環境

地域の公共施設や環境整備に関する課題と改善案



○学校給食

学校給食の質や提供方法に関する課題と改善案



○通学路の安全

子供が安心して通学できる環境の整備



5. 基本目標：自然と共生する環境にやさしいまち

問い：人と自然が共生する、環境にやさしいまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

ワークラウド



5. 基本目標：自然と共生する環境にやさしいまち

問い：人と自然が共生する、環境にやさしいまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

主な論点一覧



5. 基本目標：自然と共生する環境にやさしいまち

問い：人と自然が共生する、環境にやさしいまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

○自然環境の保全

自然環境を守り、豊かに保つための取り組み



○環境政策と財源

環境政策の推進と財源確保の工夫



○街の美化と安全

街を美しく安全に保つための取り組み



○環境に優しい技術導入

持続可能な技術を活用した街づくり



○水質と健康

水質改善と健康への配慮



○観光と地域活性化

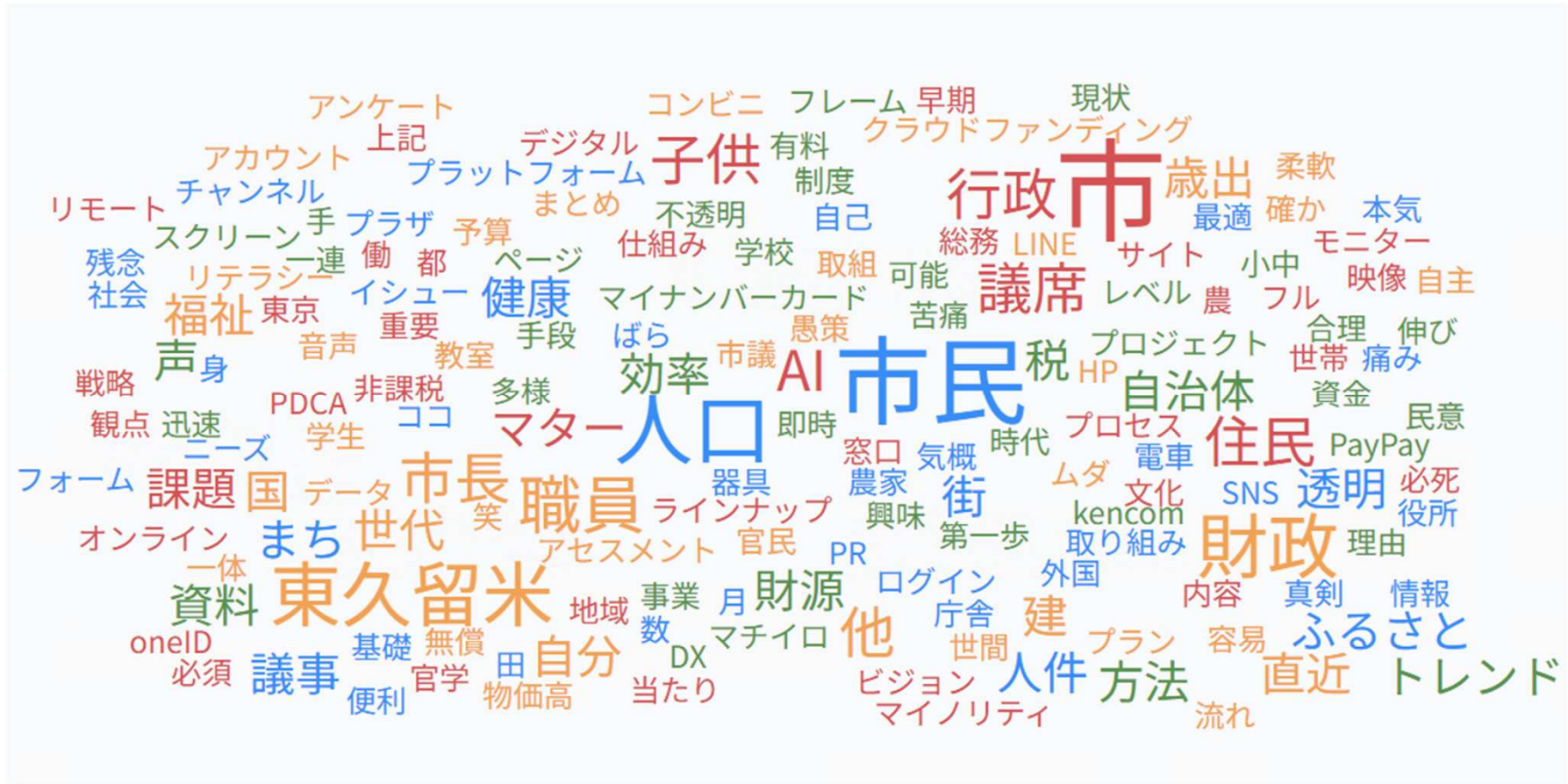
地域の魅力を活かした観光地化と活性化



6. 基本的な取り組み：基本構想実現のために

問い：市民と協働によるまちづくりの取組、人権や男女平等を大切にする取組、持続的な行政の進め方について、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

ワードクラウド



6. 基本的な取り組み：基本構想実現のために

問い：市民と協働によるまちづくりの取組、人権や男女平等を大切にする取組、持続的な行政の進め方について、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

主な論点一覧



6. 基本的な取り組み：基本構想実現のために

問い：市民と協働によるまちづくりの取組、人権や男女平等を大切にする取組、持続的な行政の進め方について、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

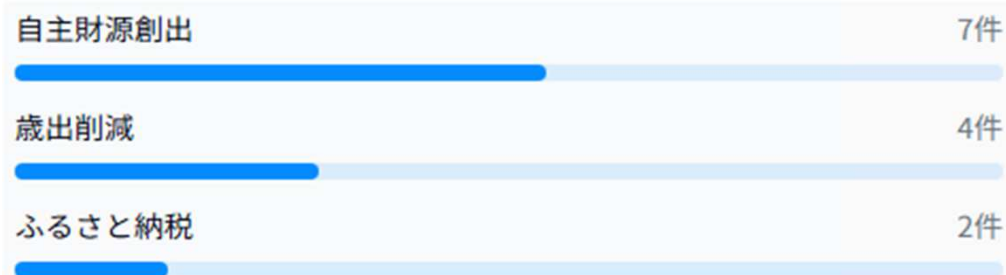
○市民協働

市民と行政が協力してまちづくりを進める取り組み



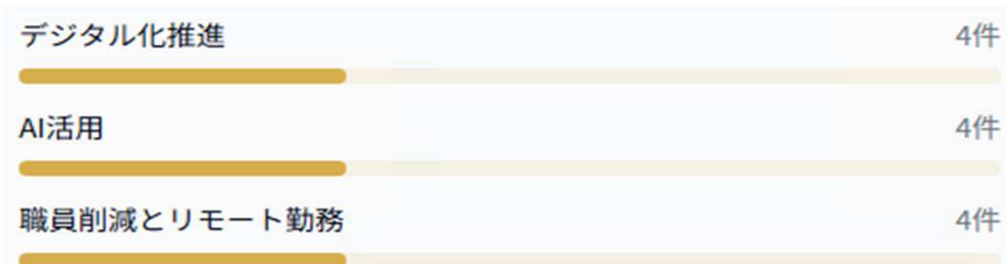
○財政健全化

持続可能な財政運営の実現



○行政の効率化

行政運営の効率化と透明性向上



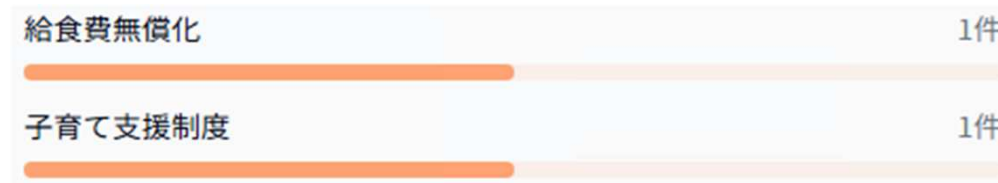
○人権と多文化共生

多文化・多世代が共存する社会の実現



○教育と子育て支援

子供たちが住み続けたいと思える街づくり



投稿意見一覽

より活気に溢れ、魅力的なまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

街のにぎわいのため、『東久留米市都市公園条例』や『東久留米市行政財産使用料条例』を改正し、公園の一部を「営業推奨エリア」として指定して、キッチンカーの出店やイベント開催、バーベキューの実施などを促進しましょう！
野外イベント・露店営業の促進のための具体案 ・イベント・露店許可手続きをオンライン・ワンストップ化 ・許可条件(音量、終了時刻、安全管理)を明確化したガイドラインを策定 ・地域活性化に資する小規模イベントへの包括許可や基準弾力化を検討し、申請者の負担を軽減
東久留米市は借金負担が少なく、表面的には安定していますが、支出の多くが義務的経費に占められており、政策余力や効率化余地は限られています。中でも「人件費・補助金・公共施設維持」に潜む無駄を我々市民も監視の目を光らせ、ICT・統廃合・効果検証を促すことが、今後の重点課題です。
自治体が金をかけてイベントを企画するんじゃなく、民間が露天や祭りを主催しやすい規制緩和の条例を整備すべし。 ①公共空間の利用許可・出店/移動販売の営業許可の市の手続きを簡素化 ②消防・防災規制を民間が現実的に実施できる運用レベルに整備 ③騒音や時間帯制限を民事協定時は特例緩和 等
市民に妄想を抱かせて、耳障りの悪い 이슈 に光が当たらないようにしつつ、「皆さんの声を聞いてます」風を装うのは、選挙対策が何かですか？
これ以上市が豊かになるのは非現実的。費用削減し、インフラと福祉の現状維持が命題。 ①公共施設修繕費の圧縮・売却(学校,役場,柳泉園) ②議員と公務員を人口減に合わせて削減 ③AIで会議/総務費を縮小 ④バラマキ施策を禁止
道路も教育も健康も祭りも个がなければもっと悪くなる
70平米以上の新築分譲に対して、建設事業者と購入世代に手当を出すことで、家族連れの移り住みを期待できませんかね？
社会増なくして今の財政は維持できない。少しでも人口貯金を抱えることが最優先。都心の物件価格が高騰している今のうちに、ファミリー世帯の居住地として受け皿になるような政策を期待します。
コカ・コーラ様に協賛して頂きたい！ GLAYのヒサシも住んでいたことだし、パパイヤ鈴木を呼んで竹のランタンフェスのようなゆるーい野外フェスを開催したら面白そう。
聖地として街の活気づくと思う。
外国人労働者を安く雇って、結果日本人の給料が上がらない。外国人労働者を受け入れるんじゃなく、日本人労働者の給料を上げる仕組みが必要。
市内の戸建・分譲の生前贈与を受けた住民は、住民税を減免する制度があるといい。これにより、将来世帯の定着を促す。
外国人労働者や貴重な多子世代の流入を促す仕組みが必要。流入メリットと、受け入れ側の多様性理解を推進してほしい。
西側はの整備は放置されている。上の原を見ると悲しくなるくらい。
地域皆が安心して憩える公園創りに期待。 白山公園の再整備。野外練習場の再整備。子供会などで使いたい汚い怖い
需要はあるはずバーベキューを近場で楽しみたい。キレイにすれば絶対活気がでる
他の投稿にもありましたが、日本産、地産地消をテーマに特に 農家 さんに重点を置いてほしいです。野菜、米など農家さんとお話ししながら買えるファーマーズマーケットを！強いて言えば、その際、手数料などはあまり取らず、農業を支えるために税金を使っ頂きたい。
LOOPIは危険だと思います。
狭い道の多い東久留米市に導入したら、自転車や歩行者との事故が急増すると思います。反対です。
市の職員や市議さんが、積極的にまちに出て、市民と直接交わりを持つ事。
今の東久留米で子育てしたいと思う世帯はあまりいないと思うので、東久留米市に移住してきてくれない。まずは子育てしやすい環境作り→子育て世帯(現役世代)を増やす→人口が増える→税収も増える
長期的に見ていくのであれば市内全体の高齢化を何とかしていかないと東久留米市に未来を感じられない
自然豊かな東久留米だからこそ農地・農家さんを守って欲しい ファーマーズマーケットを定例にし、減農薬やオーガニックなど付加価値をつけて、農家さんや地元の個人店を盛り上げたい
そして、「食」を未病への取り組みに繋げ推進して欲しい
まずは色々情報発信をもっとして欲しい！
例えば市長とのタウンミーティングがあったことを開催された当日に知りました。告知ももっとして欲しかった…。
YouTubeでの不特定多数への情報発信をもっとして欲しいです。資料見ても理解しづらいので解説して欲しい！

より活気に溢れ、魅力的なまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

活気あるまちには個人で営む店が多いと感じる。イコール自己表現できる人が多いのではないかと。東久留米は「公の場では自分の意見を言わないのに裏で文句ばかり」の人が多い印象。ベッドタウン化してる影響？個人商店の活性、推進に力を入れたら雰囲気変わるのでは。まちの活気は個々人の活気から。
落書きや破損を市のフォームで報告する姿、子どもに見せています。まちに関わる大人の背中、いい影響になるはず。
親子で参加できる市民活動や文化イベントがもっとあったら嬉しいです。多世代が交わる仕組みを広げたいです。
500文字くらい投稿させてほしいです。
アンケート質問設定が安定していない抽象的すぎ広すぎ具体的返答内容が思い浮かばない躊躇する普通アンケートとは一では次に伺います共鳴したのはどの部分ですか？下の問の中からお答えくださいーその満足度はどのレベルですか？～と煮詰めてゆく物この設問だとデータを煮詰めることが不可能
任意団体として活動を始めるにあたり、個人の住所や電話番号の提出に不安を感じる声もあります。団体としての公式連絡先(メールアドレス等)や、申請時の同意確認事項などを通じて、同様の信頼性を担保する方法はないでしょうか。
ある部門で市民委員として市に関わり始めました。しかし、従来の市の進め方に倣うだけで、会に疑問を感じています。会議は台本通り、意見を出す場というより“進行に従う場”。形式的な会議や報告書はうんざりです。誰が何のために見るのか？議論を可視化しながら、アイデアを具現化していきたい
学校給食無償化が進んでいる中、中学は給食ではなく、お弁当給食。そして冷えて美味しくない。中学生も温かく美味しい給食を食べさせて欲しい。美味しくないので、お弁当を持って行ってる子供は無償化の恩恵に預かれない。改善を望みます。
読みたい本が 図書館に在書がなく、 他市から借りて欲しい時、 パソコンで予約手続きができない。 西東京市では、 パソコンで申し込みできます。
東久留米市を箱根や草津のような温泉街としてブランディングをするのはいかがでしょうか？スタジアムジャポン(スパジャポ)という関東最大級の温泉施設が既にあり人気を博しております。このような温泉施設の企業を更に誘致し拡大すれば東久留米市を都内唯一の一大温泉街とすることが出来ます。
外国人が増えすぎて怖い。減らして欲しい。 ずっと景気が悪い。減税して欲しい。 市役所のユーチューブは公務員がチャラけるのムカつくから誰も見ない。有益な情報も無い。やるなら出演者は街の人にしたい方が良い。
東久留米市の産業が見えてこない。 市の規模が違いすぎるので、同等規模は厳しいですが、横浜市がやっているYOXO FESTIVALみたいな、市内事業会社の先進的な取組みにフォーカスするような企画などで、認識を増やして、子どもたちが自分の市に希望をもてるようにして欲しい～
昔CreepyNutsのDJ松永さんが東久留米に住まれてたんですが、六仙公園で野外クラブイベントを打って呼べませんか？笑 DAIWA Pier39（グローブライド社）とグッズ作って、DINO A LIVEの恐竜も呼んで、みんなでコカ・コーラで乾杯できたら、絶対盛り上がる笑
マルシェを発展させて、『東久留米ファーマーズマーケット』のようなコミュニティにするのはどうか。市内の農家や商店の参加を広げて、月一程度の定期開催にする。中学生の文化活動やカルチャースクールのパフォーマンスも受け入れる。
自然豊かな東久留米を内外にアピールして経済圏を作れないか。
市内のモビリティを向上させることが、地域経済の発展において重要。その一案として、 ①レンタサイクルに加えて、LOOP（電動キックボード）を誘致する。 ②市内の移動に限定する形で白タクを許可する条例整備。（運転者は許認可制にして、ウーバー等の事業者と共同して管理を行う。）
就労ビザの認められた健全な外国人労働者へ、空きのある公営住宅を積極的に提供する。 これにより、労働人口の流入を促すと共に、市内の空き家問題を緩和する。
スポーツセンターのプログラムは満足しているが、プールの更衣室など施設の老朽化が目立つ。少しずつでもリノベーションしていくことを期待している。
中央図書館はリニューアルして利用しやすくなった。
自然に恵まれ、イオンや上の原もあり、暮らしやすい街だと思います。 それをもっとPRして、まちの魅力を高めていくことを期待します。
商業施設の誘致。ふるさと納税の充実。
公園や屋内外の運動場の美化・整備。有料運動施設を料金を支払って借りているのに、関係者以外が自由に出入りできる状態なので困っている。特に野球場はドッグランと化していて、糞尿で不衛生になっている。また、利用料金を高くしてもかまわないので、設備を更新するか新しくしてほしい。
学童落ちました ただでさえ熱中症に罹りやすい子なので、夏休みにもし子が熱中症で倒れてもすぐに助けることができず今からとても心配です もし子に何かあったら誰が責任を取ってくれますか？働いて税金を納める両親ですか？ 税金を増やしたいのなら子どもの安全を第一に学童を増やして下さい

だれもが安心して、快適に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

歩車分離信号、清瀬で採用されてました。 空き家対策は、所有者不明や費用問題が根深い。そこで、「空き家活用特区」を創設し、用途変更規制緩和や固定資産税の段階的減免を実施。民間事業者とマッチングさせ、複合施設(例:コワーキング、介護拠点)への転換を支援。将来的な営業権譲渡で費用を回収。負の遺産を地域資源へ変革する。 総務省統計では市内の空家は6000戸超える深刻な課題なのに、市の『空家対策計画』が全然ダメ。 -実態調査が適当。 -内制の空き家バンクは使い勝手が悪い。
①居住実態がなければ固定資産優遇を外し、代執行含む積極対処を。 ②民間プラットフォームと連携し、情報流通をスムーズに。 曖昧な質問で、無駄な期待感を煽らないでいただきたい。
都道や国道の整備は、市に裁量はない。 信号の設置、警察官の配備は県警・公安の仕事。
市側の課題設定と質問の仕方が悪い。 防犯強化希望。近隣警察署または近隣市役所では 訪問販売お断りなどのステッカーを無料配布している。 東久留米も悪質な訪問が多発しているため、防御策として田無警察と東久留米市でステッカーを作成し希望者へ配布してくれないか。 あるのとないのでは違うと思う。
病院が高齢者で溢れて混みすぎ。 どこに行っても同一水準の医療を受けられるような仕組みと来院管理システムが欲しい。 医師会の地域医療ネットワーク「るめネット」と共同して、町医者間の共通カルテ化と、オンライン来院予約を整備してくれると、みんなにとって安心。
道路整備。とくに市道。 神社の雑草、木の剪定を定期的に。
マルエツ前の歩車分離信号での自転車での走行がわかりにくく危ないです。自転車は車両なので車用信号で渡るのが正解なのでしょうが、地元の人間は誰も守っていません。いつか事故が起きそうで怖いです。 歩行者と車の青信号を別に。 (スクランブル交差点含む) ・ヨーカドーと市役所の交差点 ・イオンモール平面駐車場と立体駐車場の交差点 ・子どもセンターひばりと東京ガスの交差点 など。 右左折車があると2台ほどしか通行できない。 気を遣って歩行者は小走り。 これらを回避するため。
東久留米に火葬場はつくれませんよね？火葬場不足東久留米の力でどうにかありませんか？柳泉園のごみ焼却場を利用する等 道路整備を進めてほしい。 東久留米市に引っ越して来て、雨の日歩道を歩いていて、車に水溜りの水を複数回引っ掛けられたのにはびっくりしました。 子供の頃以来でした。(昭和の地方) 以前住んでいた市(都内)は裕福だったんだと実感しました。
公園や路上喫煙禁止エリアの周知と取り締まりをしてほしい。公園は喫煙禁止ですが喫煙者やポイ捨てが多すぎます。また、駅周辺の路上喫煙禁止エリアでも喫煙者が多く見られます。 駐輪の取り締まりと同様に喫煙も取り締まりを強化して、安全で清潔な街づくりを推し進めてほしいです。
落書きや壊れた場所への関心が、犯罪機会を減らすと聞きます。声をあげやすい仕組み、子どもと使えると嬉しい。 雑草だらけで汚い。公園も整備されておらず、子供を遊ばせることができない。

だれもが安心して、快適に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

所沢街道が狭く歩いていて怖い。
大型車やスピードを出してる車や自転車が多い。 特にガストから嶋田歯科の間はカーブも多く本当に怖い。 早急に歩道を整備して欲しい。 ガードレールの設置(難しければポール等)、側溝の蓋のズレ(夜間つまづく)を直して欲しい。
声の多く上がっている笠松坂の混雑は、都の進める都市計画道があれば解決できる。一方で、落合川や竹林といった市のシンボリックな場所も少なからず影響があると思う。都政だからと放任するのではなく、市民の意向を踏まえた市政のスタンスを固めて、やるならやるで早期実現を目指して欲しい。
西東京市になるのかもしれませんが、本願寺の塀が怖い 地震がきたら 絶対に吹っ飛んできて 下手をしたら死ぬと思います。 南海トラフや首都直下が そのうち来ると言われてますから、早く対応してもらいたいです。
パークマルシェの定期的な開催や、他の公園での開催を検討してほしい。
笠松坂は、子ども達の通学路ですが、一番狭い部分がこれから改修されそうなので期待しています。
②ー2 大江戸線の新座中央駅が出来れば、関越道の「新座料金所スマートIC」の建設され、東久留米市のインフラが大幅に改善されると思う。 (そのための調布保谷道路北への延伸計画も推進して欲しい) もしくは、上の原団地跡地に大江戸線新駅建設という、ウルトラCでもよい
②ー1 都営大江戸線の延伸へ新座市と協力して、進めてほしい。 大江戸線は都営の為、東京都である東久留米市も便利になると説得力が増す。 大江戸線の新座中央駅が出来れば、西武バス(も需要が増え)本数も増え、他の方が要望されている西武バスの本数も自動で増える。
①放射第7号線の早期開通を求む。目白通りからの道路が狭い、また所沢まで出る道も狭く危険。
東久留米駅行の西武バスの便数増加。 料金は値上げしても良いので検討いただきたい。
道路が狭すぎる。自転車が今後そこを通るとなるとかなり車の人はイライラすると思います。
東久留米からひばりヶ丘に抜ける遊歩道はバイクよけが邪魔すぎると道路へでる段差があり、子供乗せ自転車は転倒しそうになる。危なすぎるので、バイクよけをつけないで看板などで明示していただきたい。 段差がもう少し危なくないよう整備していただきたい。
子供が歩きにくい道路が多い。冬季の夕方に学童から帰る子供達は道が暗くて見えづらく、危険です。街灯の整備と、歩道の確保をお願いします。
笠松坂が通学路になっているのに危なすぎます。 整備が難しいのであれば学区を選べるようにしてほしいです。
笠松坂周辺の道路環境(狭いのに交通量が多くて怖い)の整備と、オンデマンド交通の利用しづらさの改善に期待します。
使用対象者の範囲が狭すぎますし、せめて未就学児まで広げてほしいです。 また、各乳幼児健診の際はわくわくプラザまでの足を確保して欲しかったと当時を思い出して書き込みます。
小山通りの道路の劣化が気になります。陥没しないか心配です。
滝山団地は、老人ホーム化の様相です。 半世紀前は賑わっていたアーケードも閉店。すっかり寂れてます。暗いイメージを改善するべくUR等とのカンファレンスを実施すべきだと思います。
笠松坂の危険性は、早急に対応すべきと思う。
道路を整備して欲しい 東久留米に引っ越してきて道が狭い所や歩道が整備されていない所が多いなと感じている 笠松坂などはカーブもしており、通学路にもなっていて、歩道もなく、さらに自転車も車道走行の為、ヒヤリとするような光景を目にする事もある 一定額以上市民税を納税してる人にはスポーツ施設を免除とかしてほしい。 何も恩恵がないのがフェアでない。

だれもがいきいきと活躍して、健康に暮らせるまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

介護認定の結果がすぐ出るとありがたいと思います。ケアマネさんが大変と聞きます。支援があるといいなと思います。
一部同意だが、お金を使う以外にも手段はある。例えば、既存規制の解釈の明確化・柔軟化。第一種低層住居専用地域において、第一種・第二種住居地域における「兼用住宅」や「事務所」の定義を、介護事業所の実態に合わせて柔軟に解釈し、設置を可能とする条件を市がガイドラインで明文化するとか。
中高年の健康寿命が伸びることが、僕ら若者にとって良いことに思えないので、そんなところに僕らのお金を使わないで欲しいです。 人口減少の中では、労働生産力は中年に頼らずAIとICTに頼らないと、ダメだと思います。
私からもお願いします！ 固定の情緒級だけでなく、固定の知的級も！ 固定がないというのは受け入れ拒否と同じです。東久留米市は障害児を排除しています。障害児をもつ家族が西東京市や他の地域に引っ越した例を2家族知っています。あんまりです！ 東久留米市の中学校に、固定の情緒支援級の設置を切望します。 近隣の市には設置されているのに、当市だけ固定情緒級がありません。 その結果、不登校・合わない環境で心身を病む生徒・引っ越しを検討せざるを得ない家庭も数多くいます。 発達障害児が安心して中学で学べるよう設置を望みます。
子育て子供を育てやすい、そこに力が入るのは理解できますが、私が以前住んでいた地区より高齢者や障害者への活動が目に見えません(広報を読んでいて) 身体の不自由な方々と元気な方々との交流の場や高齢者の健康維持にむけての取り組みそんな事を期待します。 障害児の親です。ペアレントメンターの養成講座を実施して欲しいです。障害福祉課に、『東久留米ではやっていない。東京都に問い合わせてください』と言われました。Toscalに問い合わせたところ、東久留米市で実施して欲しいと依頼しているそうです。他の市同様ニーズはあるので養成してほしい。 私は障害を持っています。「見えない障害」ですね... 東久留米市職員に合理的配慮を求めますが、「あなたには必要ないでしょ？」と言われる。でも、おかしいと思います。弱視の方がどれくらい見えているかはその方にしか分かりません。私の障害についてどこまで理解しているか...
いつも東久留米市役所の皆様にはお世話になっております。 私も家族も障害があつて庁舎に行く事と電話対応が困難です。 福祉や介護等の、各種申請手続きのデジタル化をもっとすすめて頂ければと思います。 また、本人や家族以外でも登録者などは金銭受取りなども代行出来れば有り難いです。
児童館や文化センターなどに、コワーキングスペースや個室ワークスペースを誘致するのはどうか。 市内では設置場所が少ないので、あれば助かるし、地域コミュニティとつながれるきっかけになると思う。
何より、少なからず市の自主財源になるのではないか。 職員が以前より親切になるので相談しやすい。 高齢化社会で福祉に多くの税金が使われるばかりでは、まちの発展にお金をかけられないのも理解できる。 結局、まずは私達住民が、自分の健康は自分で守ることが一番大切だと思います。
健康相談の充実。 くるぶー？の充実。
介護認定について厳しすぎる
シルバーパスの発行 利用出来るのを、60歳からにして欲しい。
妊産婦の手続きを本庁舎で一括する。 (わくわく健康プラザが遠く、健診や手続きに行きにくい。)
健康診断の案内が遅すぎ！ 医療機器も面倒！

安心して子どもを生み育て、子どもたちが豊かに成長するまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

道路網の整備が不十分で、今後、子供が通うことになる小学校への通学路が事故と犯罪の両面で不安を感じる。危険な通学路を避けるための手段として学校選択の自由度を高めて欲しい。現在の学区割りに指定学校変更承認区域もあるが、近年の新たな宅地の拡大が反映されていない。
例えば具体案として、さいたま市のように公立園を障害児支援特化型に再編し、他園は民間に委託。また、民間施設へのインセンティブと訪問支援を強化し、多様な場所で医療ケアの必要な子供の受け皿を確保する。こうした具体策無く廃止を強行する市の姿勢は賛成しかねる。ガイドライン制定だけではダメ
この問題の本質は“どのように受け皿を保障するか”であり、“公立園であるか否か”はその手段の一つに過ぎない。市が代替策を提示せずに廃止を進めるのは問題だが、市民側も論点を見誤ると、結局押し倒されて終わるだけ。市政は福祉課と子育て支援課に横断で具体策を実行させる責任がある。
公立保育園廃止反対です。私立では受け入れてもらえない子もいます。子どもたちが平等に安心して保育をうけられる事ができるのが公立保育園です。現状を知ってほしいです。私立に断られる身にもなってほしいです。
公立保育園の廃止/民営化は①待機児童がゼロの現状②高い維持費③利益を享受できる市民が偏るという観点で合理的であり、非当事者からすれば早く進めて、その財源を保育士不足や待機児童の問題に回せと思う。議会で討論・陳情を繰り返したり、終わりのない説明会の公務は、無駄なコストでしかない。
公立中学の制服がひどい。見た目も古いし、機能性がない。近年の気候に対応するよう素材含め機能性の向上とコスト削減を見直してほしい
クラスの友達が中学受験でバラバラになっちゃいます。私立並みにとは言わないけど、23区みたいに、レベルの高いプログラムが学べる小中一貫校の仕組みがあると良いのと思います。
エリート層の流出を防ぐためにも、STEM教育や英語での必修科目事業コースなど、国際競争の中で活躍できる人材育成に投資して、アピールできないか。
公立保育園廃止には反対です。私は生まれも育ちも東久留米ですが、自分の子どもが成人した時に子育てするなら東久留米と思えるような町であってほしいです。大人の都合でこどもたちが毎日楽しく通う保育園をなくさないでほしいです。
公立保育園の正規職員雇用がないのはなぜでしょうか。職員が減るのを待ってそのまま公立保育園を無くすやり方なのかと思ってしまいます。
公立保育園に通う父母も東久留米市民です。
市民の声に耳を傾けてほしいです。すごい昔に決めた施策を時代に合わないのにやり続けることに疑問です。
公立保育園廃止計画について、反対意見があるのにどうして突き進むのでしょうか。前市長の時に「公立も民営もこだわらずにいて欲しい」と言われた事がありますが、こだわっているのは市ではないでしょうか。
第五小学校は生徒数が多く溢れかえっています。教室も不足。トイレは行列。女子更衣室も狭くて使いづらく、いっぺんに入ることができず、こちらも行列。中休みには校庭もすごい人。
さらに隣には大型マンションができて、更に生徒が増える見込み。
東久留米市はどう対応するのでしょうか？
子どもを公立保育園に通わせています。設備は色々と修復が必要などところがあるかもしれませんが、園の温かさや安心してお任せできる環境に大変満足しているので、公立園は存続させて欲しいと願います。
市立小中の設備に投資するより、私立国立に通う家庭へ経済支援する施策の方がリーズナブルで効果的かもしれない。
設備維持費を抑えられて、そういった思考の世帯流入が期待できる。
オーガニックは趣味の範囲
そんなことにお金使わないでほしい
学校プールがオワコンなのは先生の労働環境見直し、老朽化、暑さなどの観点から仕方ないと思います。ですが子どもが水に入る環境がなくなるのは防がなければなりません。民間プールへ業務委託をお願いします！
あと中学の弁当ランチを全員給食とする自民党の考え方を改めてください。美味しくない。
子どもが第二小学校に通ってますが通学路となっている道路が狭くとても不安です。
特に第二小学校の前の道はいつもヒヤヒヤします。
中学校では給食をお願いします。
給食にも備蓄米を、と広げる動きがあるようだが、出されたものを食べるしかない学校給食に備蓄米は選ばないで欲しい。子どもの口に入るものは安心・安全を徹底して欲しいと思います。
中学校給食に関しては、もう何年も前から、多くの市民が望んでいることだと思し、意見があったと思う。このようなアンケートを募集するのはいいが、これだけずっと言われ続けているのだから、ポーズだけでなく、実際に結果として見せてほしい。
東久留米市は東京都で暖かい全員給食を実施していない、数少ない自治体です。現在のスクールランチは美味しくないと評判です。早急に対策をお願い致します。また、町の防犯カメラの増加、緑道や、竹林公園などに街灯が少なすぎると思いますので、こちらも防犯のために、増やすべきだと思います。
中学校への給食導入をお願いします。子供達の満足度だけでなく、貧困世帯やネグレクトを受けている子供達にとって、学校給食は命綱です。福祉のサポートが入ったとしても、食事の世話まではできないはず。議会でも議題には上っているのになぜ可決されないのか？疑問です。
子どもたちの豊かな成長のために、プレイパークを作してほしい。例えば「練馬区立こどもの森」のような。六仙公園の一部や、公立保育園の跡地など活用できないでしょうか。他地域からでもわざわざ足を運びたくするような魅力的なプレイパークを設置できれば、地域ブランディングにも繋がると思います。
骨が伸びる時期で骨粗鬆症対策にもカルシウムが非常に大切。ぜひ、給食の牛乳は低温殺菌牛乳に。小平市は実践している。
中学生時代の栄養状態は将来の健康に大きく影響します。東久留米市の未来を考えるならば、早期に予算を投資すべき！
体育館のマットなど小学校の備品が古い。予算が限られているのは理解できるが、安全性の点からでもできるだけ新しいものにしてあげてほしい。
通学路をもっと安全、安心できるようにしてほしい

安心して子どもを生み育て、子どもたちが豊かに成長するまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

中学校給食の改善。現在のスクールランチは出来たてではないため冷めていて美味しくないと言う。糖質過多たんぱく質不足の献立が多く、体が非常に発達する中学生には不十分。小平市の給食センター方式は非常に良いケース。参考にしてほしい。
緑を沢山増やして欲しい。道を走っていても日向が多すぎます。
地球温暖化が進む中夏は外にも出られない状況です。少しでも緑が増えれば日陰も増え子供たちに外で水遊びだけでもやらせてあげられる環境を作ってあげたい。
柵がある公園が少なく、ボール遊びを、する公園がない。思いっきり遊べる公園が必要。団地に頼りすぎている
市の公園は遊具のセンスがない。
西部運動場や頭部運動場を平日午後は団体に貸与しているなら、小学校や廃校の学校校庭を子どもの遊び場として開放し周知してほしい
市立保育園の民営化をもっと早く進めて、市は民間施設や子育て世代への財政手当を手厚くすることに徹してほしい。
産後ケアの宿泊施設を増やしてほしい。生まれてから予約しようとしたら先の日程しか予約できず、1回しか使えませんでした。使いたいと思った時に使えないのは意味がないのでは。
小さな子どもが遊べる公園が欲しいです。日陰とベンチが欲しい。
東口側の保育園の柵が全然ない。選択肢が無い。
第二小学校近隣を朝夕、スクールゾーン化してください。踏切付近を抜け道として使っている四輪車が多く、どの車もスピードを出していてとても危険と感じます。
子どもが歩いているのにスピードを落とさず走行します。
給食牛乳を選択制に
オーガニック(減農薬食材)給食
小学校高学年のプログラミング授業の実態
第一小学校の未使用給食室の活用
駅近くに住んでいますが希望する保育園までの道幅が狭すぎて、自転車が来るたびにヒヤヒヤしてます。車もすぐ横を通るから怖すぎる...道を広げることは難しいのかもしれませんがどうにかならぬのかなあと思ってます
子どもが小学生で不登校になった時、不登校児の日中の居場所は極端に少ないと感じた。地域センターでは高齢者がお風呂に入って畳の部屋でくつろいだり仲良し同士が集っていた。子どもの為の居場所も作って欲しい。
放課後子供教室が、東京都内、周辺地域と比べても質が劣る。遊びや宿題をする場としての居場所づくりということだけでなく、子供たちの悩みなどを受け止める場にもなるので、地域の方に働きかけ有償のボランティアをお願いするか、または有給の職員を市で雇いきちんとした形での運営をしてもらいたい。
SDGsを子供達が学んでいる中で、未だ制服や運動会の競技が男女別など、性差を感じる場面があります。
教育理念と実態が同じになるような学校教育を望みます。
育児明けの女性の社会復帰を支える税制面での支援を検討して欲しいです。
現市長の政策でボール遊びができる場所が増えている点は評価しています。ただまだまだ不足していると感じます。住宅地の中の緑地公園は多くあるのに、そこには気持ちばかりの幼児用の遊具があるだけで実際に小さな子が遊んでるのを見るのはごく稀です。
まちの課題に大人が関わる姿、子どもに見せたい。性教育や人権、パウンダリーの話も生活の中で自然にできると◎。
将来世代の財政負担を少しでも減らすためにも、維持費のかかる公共施設はできるだけ統廃合して効率化して欲しい。ハードではなくソフトへの投資をお願いします。
ボール公園にバスケットゴールを設置して欲しいです。
ヒトパピローマウイルス予防接種の助成を男の子へもひろげて欲しいです。
わくわく健康プラザ、清瀬寄りに住む市民には遠い。市役所内など、もう一カ所作ってほしい。
育児明けの時短勤務で所得減とマミートラックに陥る課題を、数年間は住民税率を控除することで支える。
子育て世代の流入増が期待できるし、労働人口の維持にも貢献できる。
女性の社会進出に対応し、中長期で財政が強化する。
期待したいことは、学校の放課後を利用して、自主勉強をできるスペースを作ってあげて欲しいです。
図書館などでも、席は争奪戦のようですし、照明も暗くて気の毒です。
空いているスペースをボランティアなどの活用のもと使わせていただくことは難しいでしょうか？
公園が荒れ放題で草刈りなど整備してほしいです。
トイレも綺麗に管理をお願いします。
子どもが外で遊びたいと思える公園づくりをお願いします。親の声掛けも大切なことはもちろんわかりますが、子ども同士で楽しいから外で集合して遊ぼうとなるような公園づくりをしてほしいです。
山口県和木町では子どもの医療費助成を10月から～22歳の大学生等にも拡大します。
東京都でも当市が先駆けて実施すれば「子どもを産み育てやすいまち」の印象を与えられると思います。
和木町の当該予算を当市に当てはめると約53百人で127百万／年、R6年度一般会計予算比0.27%です。

安心して子どもを生み育て、子どもたちが豊かに成長するまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

学校の統廃合を進めて財政を効率化しつつ、くるブーを拡充して、保育園や小学校の送迎サービスを行うのはどうか？
流山市の事例を参考にすると、子育て世代の支援として有用に思うし、自主財源を創出できるチャンスではないか。
学校が古い。隣の西東京市の小中学校が綺麗すぎて、どうしても差を感じてしまう。
子育て世代を増やすためには、学校を統廃合してリニューアルする必要もある。
保育園の意見は色々あると思いますが、こどもが民営の保育園に通っていましたが、一人一人に丁寧な保育で満足しています。公営か民営かでなく待機児がでない保育運営を期待します。
地域のサークルをもっと世代の子供達に知らせる方法があれば良いと思います。サッカー、野球、バスケなど学校が、チラシを配布してくれなくなりました。色々な子供達に知って参加して欲しいのにその手段がなくなっていました。この東久留米市のLINEで掲示板を掲載してもらえれば良いと思います
子どもが参加できる事業を充実させてほしい。医療費を18歳まで無償にしてほしい。プレーパークなどの遊び場を充実させてほしい
学校給食は自校調理で中学校はスクールランチではなく給食にしたほうがいい。子どもたちが健やかに育つ取り組みにもっと力を入れてください
未来あるこどもの為に公立保育園は残してほしいです。他市では私立保育園から見られないからと障がい児が退園し、公立保育園に転園することがあるそうです。のびのびと異年齢で兄弟のように育つこどもたちの今の大切な居場所を奪わないでほしいです。建物の老朽化という理由なら建て替えを希望します
家ばかり建てますが、中学校の手作り給食導入と小学生高学年の子も遊べる遊具を置いて下さい。
ブランコや滑り台を撤去しても健康器具や幼児が遊べる様な遊具しか無いので困ります。
中学給食の整備を早急にしてほしいです。
指定業者のお弁当は子供からも美味しくなく、冷たいシチューがでたりと凄く評判が悪いです。
結局は毎日お弁当を作って持たせる事になり、親の負担もかかります。
子供の通学路をもっと安全に安心できるようにして欲しい。市道230号線があまりにも怖い。人が1人しか通れない歩道の真横を減速もせず車が通ってもいる。下校時はシルバーさんもおらず危険である。何かあってからでは遅いです！
保育園に落ちるとか学童に落ちるとか、ありえないと思う。安心して子育てできるということは、安心して子どもを預けられることとイコールだ。こういうことでストレスや不安を感じないようにして欲しい。
公園での花火禁止というのをもう少し柔軟なルールに変えて欲しい。今のままでは東久留米に生まれた子どもは、花火もできず不憫だ。
「爆竹やロケット花火等、大きな音が出るものや、飛行するものは禁止」「夜9時以降は控えること」等、実行可能なルールに変えられないか。
公園が荒れ放題で使いづらい。あれは広場ではなく荒地。遊具も使用禁止や古いものばかりでアップデートされないため遊び場がない。
子供の居場所、遊び場がない。公園の遊具が壊れまま、さびれていて整備がされてない。遊ぶ遊具がない公園が多すぎる。
東久留米の公園の状態がひどすぎる。六仙公園の遊具はいつできるのか？
今後の市民人口は漸減していくとありましたが市内は新築分譲住宅がどんどん増えている感じです。
流入と流出を年代別に示さないと実態がわかりませんので留意いただきたい。
ボール遊びのできる公園の充実。市としての出産祝金などの制度設計。
第二子妊娠中なのですが、第一子のときに滝山地区まで子どもの健診に行くのが結構大変(滝山とは正反対の端っこに住んでいます)だったので、もう少し近くでできるようにもう一箇所健診の場所を増やせたりはできないでしょうか？
子供が公園で遊びにくい。遊具は壊れてテープを巻かれてそのまま、木の枝が折れて落ちたまま、タバコを吸う高齢の公園利用者の多さ、ポイ捨てされたタバコ、汚いトイレ。
子供達が怪我なく安全に遊べる場所を増やしてほしいです。
学校の案内がLINEになったが、手紙がデジタル化されておらず効率が悪い。紙を大量に使用するため、環境への影響も懸念される。
学校だより、学年だより、保健だより、様々な案内文は全てLINEを活用してほしい。
担任へ提案後「検討します」のみで進捗がないため市で動いていただきたいです。
通学路の横断歩道の白線が消えかかっていたりするので整備して安心して子供が通学出来るようにして欲しい。
子供が楽しく安全に遊べる公園が欲しい。東久留米市内の公園は老朽化が酷く小さい子供が遊べる公園は少ない。
中学校の給食を整備して欲しい
公園、グラウンドの整備、学校以外のコミュニティ施設の充実化を期待したいです。
子供の居場所づくり(児童館の増設、公園の整備)
中学校に給食を取り入れて欲しい
・学童保育の全入 ・中学給食の整備 ・男児への子宮頸癌ワクチン接種助成
我が子が四年生になり学童に落ちました。
夏休みになったら児童館で過ごす予定ですが距離があり猛暑日でも向かわせる事に今から不安です。ただでさえ我が子は熱中症に罹りやすい子です。
児童館に向かう途中で熱中症になって倒れたら誰が責任をとってくれるのでしょうか？
働く親が悪いのですか？

人と自然が共生する、環境にやさしいまちにするために、あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

PFAS気になるから浄水器つけてます。水も美味くなるしオススメ。ちょうどカートリッジ切れるところに、市役所のpaypayキャンペーンが来たから安く買えそう。なんだかんだで嬉しいよpaypay！倍ブッシュカモン！！
清流と湧き水をはじめ、緑地や農地も含めた自然環境は東久留米市の大切な資源です。「自然と共生」の意味でも、多摩地域で話題になっているPFASの調査や、農業の推進をしてほしい。
市民農園内のモデル区画設置: 市が管理する市民農園の一部を「スマート農業実証区画」として設定し、先進農機具メーカーや研究施設と共同でスマート農機具(IoTセンサーや小型の水やりシステムなど)を導入し、市民や就農希望者が実際に触れられる場を創生する。
西口エレベーターの手すりがハトの糞まみれで本当に気持ち悪い、、ツバメの巣は板でガードしてくれるのになんでハトは放置なんですか。やさしくしたいけどハトへの嫌悪は増すばかり
緑地保全、農地活用を約束させる代わりに、固定資産税と都市計画税を減免する。
加えて、市の土地を民間・個人に売却して、市のコストを減らす。
いくつか声の上がっている自然の確保を理由にして、安易に都市計画税を増税するのは反対。(人口減でインフラ維持で精一杯のはず。)
自然の確保を強く希望する人から取れる、別の形の財源を検討して頂きたい。
企業や病院などか行なっているクリーン活動(ゴミ拾い)を、市民も率先して行えるようにグリーン活動日を毎月設定し、広報で呼びかけてはどうか。トンゴの貸し出しやボランティアのゴミ袋支給があることも同時に知らせれば普及するのではないかなと思う。
人口を増やすための宅地造成も大切なのは理解するが、緑地の保護や農業環境の維持も意識しての開発を行ってほしい
2050年ゼロカーボンに向けた政策取り組みの強化。子どもや次世代への影響、国際合意の点でも2050年ネットゼロが必要だが、進捗はとても厳しく感じる。自治体でできる対策に加え、国に対しても推進のための要望するなど取り組みを強化してほしい。
柳泉園のクリーンポートが設営20年を経過しており、耐用年数を超えている。東久留米がリードして再建計画を建て、財政影響を市民にしっかり説明して欲しい。
新炉では、国の財源も活用して、高機能な発電設備を備えつつ、住民の設備導入支援も同時に推進して、スマートグリッドの実現を期待する。
豊かな緑を維持して欲しい。
市役所に太陽光発電システムがようやく設置された。他の施設も導入を進めていくことを期待します。
みどり、自然が大切とか好きだと言っても生態系を理解していなければ方向性を誤る。多様な自然を守り、豊かに保全していくためにも、若い人にも、高齢者にも理解者をまず増やす努力がいる。市が自然を理解していくための活動をしていき、広報してほしいと思います。
ゴミやタバコの投げ捨てに対する罰金制度の新設。そのための防犯カメラの増設。安心した街作りにもつながるかもしれない。
竹林公園をどうにかしたらフォトスポットになるような観光地になると思うので頑張ってください。
黒目川、落合川といった清水と緑の多さが東久留米の魅力です。それらを保全し、誰もが心穏やかに暮らせる街を期待します。

市民と協働によるまちづくりの取組、人権や男女平等を大切にする取組、持続的な行政の進め方について、 あなたが大切だと思うこと、期待することを教えてください。

財政への貢献と、市のPRの手段として、ふるさと納税返礼品の拡大について真剣に考えて欲しい。 ふるさと納税サイトで他の自治体と比べますが、現在の競争力の低いラインナップでは、住民税流出するものもやむを得ないか...と感じます。 東久留米ココにあり！をもっと世間に知ってもらいましょう！
行政の予算だけでは手が届きにくい、地域住民のニーズに根ざした多様なプロジェクトを市民参加型で実現するため、クラウドファンディングのプラットフォームを作れないか。市や市民が立ち上げたプランに直接資金を集める仕組みがあれば「自分たちのまちは自分たちでつくる」という意識醸成にも繋がる
東久留米市の毎年の実行計画評価にAI活用を希望します。データに基づき進捗を客観的に分析し、課題特定と改善策立案を迅速化。職員の負担軽減と評価プロセスの透明性・効率性向上に繋げ、市民サービスの最適化につなげてください。
確かに人口減るなら、議席も減らさないと矛盾してるし、それで当面の財源を使って他の事業に投資した方がいいなと思いました。
物価高を理由に、農家への農器具補助、PayPayのばら撒き、非課税世帯への給付金、、12月の市長選に向けて必死すぎやろ！！！！それでいて、持続可能な財政のために何すればいいですかだと！？笑 聞く前に削れるムダばっかだろ。
まず市の声が、市民へ届いていない。子供達にこの街で子育てをしたい住み続けたい街と思ってほしい。子供達も行政が近い存在でいるべき。 電車内の広告の様に小中ある大スクリーンや各教室のモニター(音声なし)で市情報の発信や市長の取組映像を流しておく。東久留米市が近い存在に感じ興味も湧く
いろいろ見て、何が市のマターなのかを市民に理解させることが、自治体として足りてないと思いました。国や都レベルの課題に埋もれて、市マターが薄れちゃう。。。SNSチャンネルや会議議事録の即時まとめ掲載など、リテラシーを上げる施策を期待します。
毎年の実行計画に対する評価で、AIのアセスメントを入れて公表するのはどうですか？自己評価しか見れないので、合理的なPDCAが回せていないように思います。
東京都が給食費無償化の支援を決めてから、実際に東久留米が決定をするまでに数年かかった。他市と比べて遅すぎる。 不透明な議論で時間だけかかっている。 こういった重要なイシューは、直接民意を反映して判断する気概を市長に期待したいです。
市の推進するオンラインサービスが乱立して、非効率だし、使いづらい。(健康、子育て、LINE、kencom、マチイロ) 共通で使えるアカウントでoneIDのようなものを構想して欲しい。マイナンバーカードでの連携ログインを必須にすれば、容易にできる。
歳出で総務会議費が多い。 会議資料と議事録作成はAIを入れて、人件費を削減しつつ、透明性を確保して欲しい。
人口が減っていくのに、市議の数を減らしていないのはおかしい。
市に子供の制度をメールで問い合わせたら健康プラザに聞いてと返答。市民に管轄は分からないし、相談窓口を設置するなら回答を取り次いでほしい。重い内容を何回も問い合わせるのは苦痛に思い、結局回答をいただくのは諦めました。役所の方も忙しいと思いますが柔軟な寄り添った対応を求めます。
この新しい意見集約は時代に合ってると思います。HPも一連の流れの中で意見募集に繋がっているように感じました、残念なのがページにある基礎調査報告書だけが何故か学生のレポートなのかと思い、恐らく官学の取り組みで作成したものと察しますが、その旨も記載した方が協働の観点で良いと思います 市や国の通報フォームを使うことが「参加」の第一歩。多文化・多世代が気づきを伝え合える、そんなまちを望みます。
学校・福祉施設の統廃合と、職員のフルリモート勤務による庁舎建替の中止を早期に決断すべきではないか。 このままだと今後30年、修繕・建直しに毎年10億以上の歳出が発生する。人口減少と福祉負担増のなかで、これらに投資することは愚策。市民に現状を理解してもらい、痛みの伴う改革を期待。 市議席数と、職員の削減を期待したい。 議席はH19年以来22人のままで、市民減のトレンドに対応していない。 また、職員一人当たりの人口は197人前後で10年変化なく、直近のDXで人件費を減らせたいない。むしろ維持費で財政が痛む。税を上げる前に身を削ってほしい。
子育て世代・外国人の社会増(転入増)と、官民一体の有料サービスの充実化により、自主財源を創出。 R5年の田都戦略資料の人口ビジョンによると、直近のトレンドでは、伸び代があるように思う。 今回の第5次計画にある人口フレームと財政予測は、上記が考慮されておらず、やや悲観的に思う。 厳しい財政を、東久留米市はどう克服しようと考えているのか知りたい。
コンビニで住民票が取れるのは便利。デジタル化の推進に期待。
この意見募集は、他の方の意見も共有できるこれまでにないアンケート方法で、市の本気度が伝わってきたので賛成です。 今後もこういう方法で市民の声を聞いて欲しい。
マイノリティに合わせ過ぎない行政に期待します。

参考

初回アクセス時のポップアップアンケート収集結果

本アンケートは、傾向の把握や今後の調査方法の参考とするため、より多くの市民の方に気軽に参加していただけるよう、設問内容・回答方法を簡略化し、試行的に実施したものである。

デジタル掲示板「くるりっど」にアクセスしたユーザーに、市の将来像を実現するための6つのテーマ（前期基本計画における5つの基本目標＋それらを全てに必要となる基本的な取り組み）を提示し、回答者が評価する項目を複数選択する形式で行われ、合計529件の有効回答が寄せられた。回答結果は以下の通り。

なお、特定のテーマに大きく偏ることなく全体的に評価をいただいており、特筆すべき課題が明らかになるなどの結論には至らなかった。

選択肢（複数選択可）	投票数
①共に創るにぎわいあふれるまち（地域経済、産業、農業、地域交流、生涯学習）	159
②安心して快適にすごせるまち（安心、安全、インフラ整備、市街地整備）	176
③いきいきと健康に暮らせるまち（地域福祉、高齢者福祉、障がい者支援、保健医療）	115
④子どもが豊かに成長できるまち（子ども、子育て、学校教育）	211
⑤自然と共生する環境にやさしいまち（環境保全、温暖化対策、資源循環）	169
⑥基本構想実現のために（協働、多文化共生、男女共同参画、行財政運営）	128

回答者数：529名

東久留米市の長期総合計画後期基本計画を策定しています

まちの将来像の実現に向けた5 + 1のテーマへの、 市民意見を募集しています

① 過去4年間の市の取組みから、
各テーマのなかで「評価できると思うもの」を教えてください

② 気になるテーマを選び、
東久留米市のまちづくりを進めていくにあたって、
あなたが大切だと思うことや期待することを教えてください。



Step1. 長期総合計画とは？

東久留米市のまちの将来像と、それを実現するための施策の
考え方をまとめた、市の最上位計画です。

「基本構想」と「基本計画」の二層で構成されています。



Step2. 計画の期間

「東久留米市第5次長期総合計画」に沿って、まちづくりを進めています。

計画期間は令和3年度から令和12年度までの10年間です。

令和7年度で前期の基本計画が終わるため、令和8年度からの5年に向けて
「後期基本計画」を作っています。



Step3-1. 5 + 1のテーマとは？

まちの将来像である、『みんないきいき 活力あふれる 湧水のまち 東久留米』を実現するため、
5つの基本目標と、それら全てに必要な基本的な取組を定めています。



Step3-2. 5+1のテーマとは？



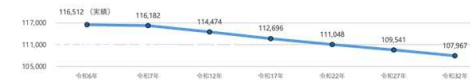
テーマごとに、これまでの取組を振り返りながら、今後5年間の重点施策を考える節目のタイミングとして、市民の皆さんのご意見を広く募集しています。

人口について

東久留米市にはおよそ11万人の人が暮らしています。
人口はここ数年、少しずつ減ってはいますが、大きな変化はなく、ほぼ横ばいの状態です。



ただ、この先は少しずつ人口が減っていき、特に若い世代や子育て世代が少なくなる一方で、高齢者が増えることが予想されています。そのため、少子高齢化がさらに進んでいくと考えられます。



財政について

市の年間予算は国民健康保険や介護保険などに充てられる特別会計を含め、およそ775億円です。
その中でも、子育て・福祉・教育・住環境整備といった暮らしに身近な分野への投資が多くを占めています。

社会保障費の増加や、公共施設の老朽化によって施設更新経費などが必要になり、厳しい状況が続いています。

使える財源が限られている中で、事業に優先順位をつけながら、収入の範囲内で事業を実施していく必要があります。



あなたのご意見をお聞かせください！

まちづくりの基本理念は『みんなが主役のまちづくり』です。

この意見募集は、「ただ聞く」だけでなく、
計画づくりに活かすための大切なプロセスです。

あなたの声が、東久留米市の未来のまちづくりにつながります。

(お問い合わせ先) 東久留米市企画経営室企画調整課 TEL: 042-470-7702

共に創るにぎわいあふれるまち

より活気に溢れ、魅力的なまちを目指していくために、あなたが「大切だと思うこと」、「期待すること」を教えてください。

関連するキーワード

生涯学習
地域経済 農業
産業 地域交流

にぎわいが生まれる、住みたくするまちへ

4つの基本的な施策

1. 地域経済の活性化
2. 都市農業の振興
3. 地域力の向上
4. 生涯学習の推進

これまで市ではこんなことをやってきました

地域産業推進協議会と連携した取組

「東久留米西口駅前ナイトマルシェ」を開催しました。テイクアウトフード、雑貨、農産物など市内の様々なお店が出店しました。また、「TOKYO 創業ステーションTAMA」と連携して、東久留米市で新しく起業したいという方に向けた創業支援トークイベントを開催しました。

農機具等の購入補助

農業者支援の一環として、スマート農業や脱炭素農業など、農業の効率化のための農機具・農機具の購入費用を補助する事業を実施しました。

令和6年度東久留米市中核的・中心的農業者支援事業（農機具等購入補助）を実施しました

シェアサイクルの導入

市内の魅力あるスポットの周遊性や移動の利便性の向上等に有効であるかを検証するため、シェアサイクル実証実験を実施しています。

安心して快適にすごせるまち

だれもが安心して、快適に暮らせるまちにするために、あなたが「大切だと思うこと」、「期待すること」を教えてください。

関連するキーワード

安心 安全
インフラ整備
市街地整備

だれもが安心して、快適に過ごすことができるまちへ

2つの基本的な施策

1. 安全・安心な地域づくり
2. 快適な住環境整備の推進

これまで市ではこんなことをやってきました

地域の防災力を高める取り組み

災害時に電気が使えるように、避難所や医療救護所にポータブル蓄電池や可動式太陽光パネルを整備しました。災害対策の拠点となる本庁舎では、未来志向の公共施設の考え方に基き、設備の老朽化やエネルギー対策への対応を検討しています。

都市公園の整備

竹林公園では、こども・子育て世代の声をともに、市民の皆様の居場所となるよう整備を進めています。また、市内各所にボール遊びができる公園の整備も進めています。

デマンド型交通

デマンド型交通にAIを活用した交通システムを構築して、令和7年度から本格運行しています。

パークマルシェを開催

緑とオープンスペースにとどまらない新しい時代の公園のあり方をご理解いただくことを目的として、上の原公園においてパークマルシェを開催しました。

1. 市役所前を走る「くるぶー」
2. 握りやすい手すり
3. 高齢のための電動ステップ
4. 新生児（0～1歳児）対応のチャイルドシート



いきいきと健康に暮らせるまち

だれもがいきいきと活躍して、健康に暮らせるまちにするために、あなたが「大切だと思うこと」、「期待すること」を教えてください。

関連するキーワード

地域福祉
 障害者支援
 保健医療
 高齢者福祉



いきいきと健康に暮らせるまちへ



4つの基本的な施策

1. 支え合う地域福祉の推進
2. 高齢者がいきいきと暮らせる地域づくり
3. 障害者がいきいきと暮らせる地域づくり
4. 健やかな生活を支える保健医療の推進



これまで市ではこんなことをやってきました

健康寿命をのばす取組
(健康増進やウォーキング)

市内のウォーキングコースのほか、地場産野菜の直売所や野菜レシピ、イベント情報などを発信する健康づくり応援アプリ「るるめナビ」や、「スポーツ健康ウィーク東久留米」などを通じて、運動や健康に関心を持ってもらう取組を行いました。



障害のある人や高齢者への支援

障害のある人のための支援体制を計画に基づいて整備し、基幹相談支援センターの設置に向けた検討を開始しました。高齢者向けには、相談窓口をより身近にするため、在宅介護支援センター（地域包括支援センターブランチ）を設置しました。



認知症や在宅医療への対応

認知症の早期発見・対応につなげるため、啓発や講座を実施しました。地域の医療や介護関係者が連携するしくみづくりも進めてきました。





子どもが豊かに成長できるまち

安心して子どもを生み育て、子どもたちが豊かに成長するまちにするために、あなたが「大切だと思うこと」、「期待すること」を教えてください。

関連するキーワード

子ども子育て
 学校教育



子どもが豊かに成長できるまちへ



2つの基本的な施策

1. 子どもを安心して生み育てられる環境づくり
2. 子どもの未来を育む学校づくり



これまで市ではこんなことをやってきました

こども家庭センターの開設

令和6年4月にこども家庭センター開設し、妊産婦や乳幼児への支援を強化し、子育て家庭への一体的な支援を行っています。また、お母さんの心と体のケアができるサービス（ショートステイや訪問型支援など）を始め、こどもショートステイの対象も拡大しました。



ファミリー・アテンダント事業

令和6年12月から開始したファミリー・アテンダント事業では、訪問員が家庭を訪問し、育児に関する支援を行い、育児用品の提供をしています。



教育環境の整備

スクールソーシャルワーカー、教育センター相談員等の拡充や、わくわく健康プラザへの学習適応教室の開設、中学校7校の全普通学級へのプロジェクター導入などに取り組みました。



中学校でのあたたかい給食の提供

中学校ではお弁当形式の給食に、あたたかいメニューを取り入れるプレテストを実施し、生徒のみなさんの声も集めました。現在、実施に向けた準備を進めています。



自然と共生する環境にやさしいまち

人と自然が共生する、環境にやさしいまちにするために、あなたが「大切だと思うこと」、「期待すること」を教えてください。

関連するキーワード

- 資源循環
- 環境保全
- 温暖化対策

自然と共生する環境にやさしいまちへ

2つの基本的な施策

1. 水と緑を守り育てる環境づくり
2. 地球環境にやさしいくらしづくり

これまで市ではこんなことをやってきました

東久留米市ゼロカーボンシティ宣言

令和5年3月に、市民、事業者、行政が一体となり、「2050年ゼロカーボン社会の実現」を目指す、「東久留米市ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。

東久留米市ゼロカーボンシティ宣言

地球温暖化や気候変動の問題については世界的に見ても、平均気温の上昇や海面上昇、干ばつや豪雨、自然の大規模な災害により災害が顕在化するともに、すべての生態系に大きな影響を与えています。

2019年に採択されたパリ協定では、世界の共通の目標として、世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求することとし、人間活動の取り回しを速く変換し、世界の温度において気候変動への影響を最小限に抑えること、その中でも、2035年までにカーボンプリントアウトを削減し、2050年までに温室効果ガスの排出量を実質的にゼロにするという高い目標を掲げ、国を挙げた取り組みを進めています。

こうした中、本市が環境政策に取り組むにあたっては、これまでの基本となるゼロカーボン社会の実現に向けた取り組みとして、可能な限り再生可能エネルギーの活用や省エネルギーの推進を図り、持続可能な開発目標の達成を目指す観点から、また、日々の生活を営む際に意識される消費行動の見える化、資源の循環利用に取り組むことも重要と捉えています。

私たちは、今後進めるものとして、地産の資源に、資源の循環に大きな責任を担っています。私たちの行動の一つとして、人間活動の持続可能な社会に向け、ひいては、「あんしんして暮らせるまち」をつくれます。

東久留米市は、私たちの暮らしを支えるこの地球環境を次の世代に引き継げるよう、市民・事業者・行政が一体となり2050年ゼロカーボン社会の実現を目指すことをここに宣言します。

令和5年3月1日 東久留米市長 宮田 竜馬

燃料電池ごみ収集車の試験運行

脱炭素社会の実現に向け、東京都から燃料電池ごみ収集車を1台借りて、試験運行を始めました。

燃料電池ごみ収集車

緑地の保全

「東久留米市緑地保全計画」に基づき、黒目川源流域、柳窪けやき森の広場を購入し、公有地化して、緑地の保全を行っています。

基本構想実現のために

市民と協働によるまちづくりの取組、人権や男女平等を大切にする取組、持続的な行政の進め方について、あなたが「大切だと思うこと」、「期待すること」を教えてください。

関連するキーワード

- 協働
- 行財政運営
- 男女共同参画
- 多文化共生

基本構想の実現に向けた3つの取組

1. 協働によるまちづくりの推進
2. 互いに尊重しあえる意識の醸成
3. 持続可能な行財政運営

これまで市ではこんなことをやってきました

東久留米市GX推進方針

国の方針を受けて、「2050年ゼロカーボン社会の実現」とともに、市民が「あんしんして暮らせるまち」を目指すため「東久留米市GX推進方針」を策定しました。

官民連携

家庭系ごみ指定収集袋を自動販売機で販売

官民連携の取組により、試行的に家庭系ごみ指定収集袋が購入できる自動販売機を設置しました。

男女共同参画の推進

「東久留米市第4次男女平等推進プラン」に基づき、「男性の家事・育児参加促進のための講演会」および「地産産野菜の収穫と料理教室」を実施しました。また、家事・育児シェアBOOK「ババニツバサ」を作成しました。

地産産野菜の収穫と料理教室

男性の家事・育児参加促進のための講演会

人にやさしいデジタル化

「LINE」を活用したオンライン市役所を導入しました。各種オンライン申請や、住民票の交付等のキャッシュレス決済のほか、小・中学校、学童保育所の欠席連絡やお便り等も、このプラットフォームで対応可能です。